

韓国で口蹄疫(A型)発生!

【2017年2月9日現在】
韓国における口蹄疫の発生状況
(2017年2月以降)

発生数 : 1件

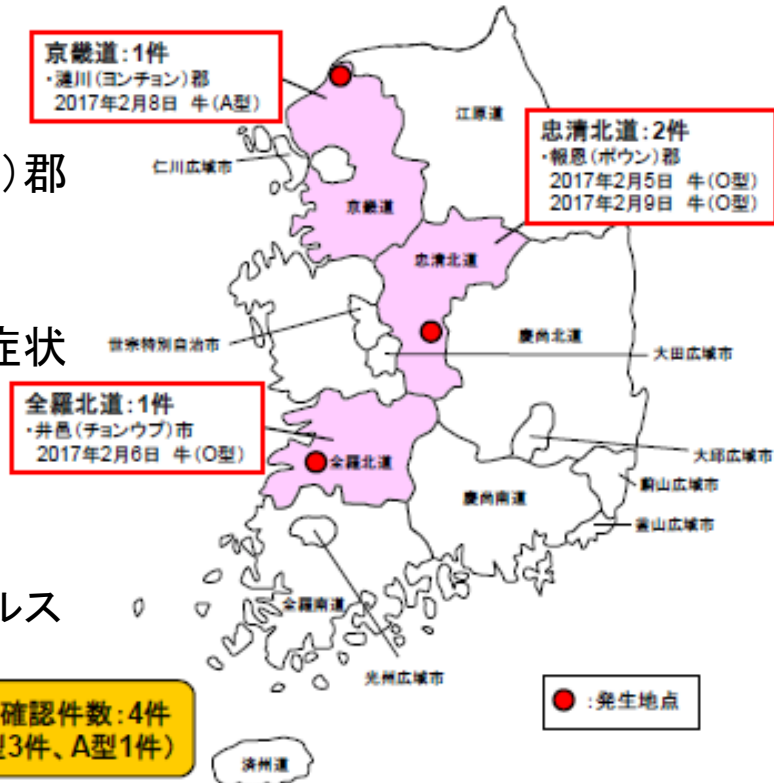
発生日 : 2017年2月8日

発生地 : 京畿道 漣川(ヨンチョン)郡

飼育頭数 : 100頭

症例 : 乳牛5頭がよだれと水疱の症状を呈す。

※近年、韓国ではO型の口蹄疫が流行していましたが、2017年は2種類(O型とA型)の口蹄疫ウイルスによる発生が確認されています。



★発生予防の徹底をお願いします!

- 看板を設置し、関係者以外の立入を制限してください
- 農場へ持ち込む物品、人、車の消毒を徹底してください
- 海外渡航の自粛をしてください
- 農場へ立入る者(従業員を含む)の渡航歴を確認してください

★疑わしい症状は直ちに通報を!

口蹄疫は多くの場合、牛や豚などで発熱・食欲不振から始まります。後によだれを流したり、口、蹄、乳房に水ぶくれができるのが特徴です。

※平日時間外(午前8時30分~午後5時15分以外)や休日の電話は、「電話交換業務が終了しています」の後、暫くして、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います」の案内メッセージが流れますのでそれに従い、対応をお願いします。

中央家畜保健衛生所 (西濃総合庁舎内)

〒503-0838 大垣市江崎町422-3

TEL: **0584-73-1111(内線314)**

FAX: 0584-73-4422 E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

